

TOPICS

“コカ・コーラ ゼロ” 鈴鹿8時間耐久ロードレース

鈴鹿8耐参戦 結果報告 7/29FRI & 7/30SAT 予選&フリー走行 7/31SUN 決勝

《決勝レース 152LAPS (8時間1分34秒727)》

7月29日(金)～7月31日(日)、二輪整備同好会は昨年に引き続き「真夏のの祭典」"コカ・コーラ ゼロ" 鈴鹿8時間耐久ロードレース(以下、鈴鹿8耐)に参戦しました。

ライダーは、経験豊富な古澤基樹選手、浜口喜博選手をライダーに起用し、決勝レース進出と200周以上の完走、そしてピットタイム25秒を目標に参戦しました。

決勝では途中マシントラブルもありましたが、152周(8時間1分34秒727)の記録で8時間を戦い抜き、無事にチェッカーフラッグを受けました。トラブル後チーム全員で車両を修復し、レースに復帰させるという経験ができたことで「限られた時間の中で、最高の結果を求め、自ら考え、行動する」という実践力を身につけるという意味では最高の教育の場となりました。

今後は今回のレースで得た経験を学生ならではの創意工夫で継承し、ノウハウとして積み上げていくことにより毎年チームとしての実力を上げていくことと、来年の鈴鹿8耐に向け一層のスキルアップを目指し頑張っていきます。

スポンサー並びに関係各位の皆様、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。



第1ライダー 古澤 基樹 (フルサワ モトキ) 2005年 鈴鹿8耐 不出場 2006年 鈴鹿8耐 総合49位 2007年 鈴鹿8耐 総合30位 2008年 鈴鹿8耐 決勝リタイア (予選28位 2:13.952) 2009年 鈴鹿8耐 決勝総合21位 2010年 鈴鹿8耐 決勝総合36位



第2ライダー 浜口 喜博 (ハマグチ ヨシヒロ) 2005年 鈴鹿8耐 決勝総合26位 2006年 鈴鹿8耐 決勝総合20位 2007年 鈴鹿8耐 DNQ 2008年 鈴鹿8耐 決勝総合44位 2009年 鈴鹿8耐 決勝総合21位 2010年 鈴鹿8耐 決勝総合36位



走行直前の古澤選手



スタートティンググリッドでの記念撮影



コースを攻める浜口選手



目標タイム25秒のピットルーティン作業



エコラン同好会

学生レポート/エコラン同好会 会長 青木 克賢

「Honda エコマイレッジ チャレンジ 2011 全国大会」に参加

10月9日(日)エコラン同好会はツインリンクもてぎで行われた「Honda エコマイレッジ チャレンジ 2011 第31回 全国大会」に出場しました。

今回で自動車整備科の2年生は最後の大会でしたが、天候に恵まれ快晴の中、無事3台とも完走することができました。これから1年生に引継ぎをしっかり行い、来年の大会では更に上位入賞出来る様にこれからも頑張っていきます。

Table with 2 columns: Group III results (16th, 23rd, 25th places) and distance per liter (816.197km, 543.889km, 520.252km).



※エコマイチャレンジとは、1リッターのガソリンでどれだけ距離を走行できるかを競い、速さではなくマシンの燃費性能を競う、モータースポーツです。

今大会の運営スタッフとして44名の学生がボランティアで参加いたしました。関西校の学生は、車検スタッフという重要な仕事を担当することになりました。昨年の参加学生も多く、初めて参加する1年生をサポートするなど、先輩としての行動力を発揮し、車検やスタート前チェックという仕事をこなし、決勝での走行を終えて戻ってくる車両を誘導するなど、自分の仕事を確実にこなしていきます。みんなの頑張りで、予定を上回るペースで全ての作業を終えることができました。2日間に亘った大会も、大きな事故やケガ人も無く、無事に終了しました。事務局からも感謝の言葉をいただき、「来年も是非お願いします」とのオファーをいただきました。

サイクルスポーツ同好会

同好会レポート

「シマノ鈴鹿ロードレース」に参加

サイクルスポーツ同好会では、8月27日(土)・28日(日)に毎年恒例の「シマノ鈴鹿ロードレース」に8名の学生が参加しました。

毎年1万人以上が参加する大会で、西村君は、昨年の経験を活かし、ピギナー、インターミディエイトでトップに数秒差まで迫りました。また、初参加ながら、加久君がインターミディエイトでトップと2秒差以内であり、来年の活躍が期待できそうです。

2年連続でインターミディエイト入賞の増谷君は、練習不足のため入賞ならず。また、完走するだけでも難しい国際ロードレースに2年連続でチャレンジした水間君は、日頃の練習の成果を発揮し、昨年の83位から今年は50位へと大きく順位を上げました。来年のレースに向け新たに目標を決め、レベルアップしてくれることを期待します。



寮行事

2011 AUTOBACS SUPER GTシリーズ Round5観戦

8月21日(日)鈴鹿サーキットで行われました「2011 AUTOBACS SUPER GTシリーズ Round5」を観戦してきました。今回はあいにくの雨の中のレース観戦でしたが、雨にもかかわらず抜きつ抜かれつサーキットを走り抜けるカーレースに大いに感動しました。また、優勝チームは「ウイダー HSV-010」でHondaが勝って大満足でした。寮生の中には初めて観戦する人もいて「楽しかった」「また来年も観戦したい」などの声を多数いただきました。また次回機会があれば参加したいと思いました。



道中のバスの中

雨の中でしたが、迫力満点でした

夏祭りお手伝い ボランティアに参加

8月19日(金)、20日(土)の2日間、狭山ニュータウン(西山台)の夏祭りのお手伝いボランティアに、寮生16名が参加いたしました。この夏祭りは、毎年地域住民の交流を図るために実施しており、年々参加者も増え賑わっており、楽しみにしている子供達も多いとのこと。しかし、実行部隊の自治会役員の高齢化が進んでおり、特に会場設営や、屋台での作業が年々負担となっており、若い力をお借りできないかとHonda学園に声が掛かりました。参加してくれた寮生16名は、2日間、地域の方々と交流を回りながら会場設営や、夏祭り当日屋台での作業、周辺警備、ゴミの回収など汗を流してくれました。



暑熱はお任せください!地域の安全は僕達が守ります。

焼きそばいかがですか

EV同好会

学生レポート/EV同好会 会長 上水流 勇紀

Ene-1 GP SUZUKA クラス優勝!

EV同好会は8月7日(日)鈴鹿サーキットで開催された「Ene-1 GP」に参加してきました。今年初めての大会であり、電池40本を使用し車体を走らせることが出来るのかという不安と、どのような走りをするのかという期待の中で取り組んでいきました。

結果は、今回の最大の難関であるダンロップコーナーを見事克服し、2周を完走。目標タイムもクリアする事が出来、クラス部門で優勝、総合4位という結果を残すことが出来ました。

今回の大会で学んだ事を、次回の大会に活かせるようにチーム一丸となって活動していきますので、これからも皆さんの応援よろしくお願いします。



※Ene-1 GPとは、充電式単三電池40本を使用し鈴鹿サーキットを2周走行できる車両を製作しエネルギーマネージメントを競う研鑽の場である



オフロード同好会

学生レポート/オフロード同好会 太田 隼人

JMX名阪大会でTEAM HAMMERのメカニックで参戦

9月10日(土)・11日(日)に行われた「全日本モトクロス選手権 名阪大会」でTEAM HAMMERのメカニックとしてオフロード同好会が参戦しました。

私は、今回初めての参加でしたが、レースまでにバイクを最高のコンディションにする為、タイヤ、ハンドルの調整など何度も行って裏方は本当に大変だと思いました。自分でタイヤ交換をさせてもらいましたが思うように出来ずもどかしばかりでしたが、先輩に教えてもらったりして、2日目には一人で出来るようになり自信が付きました。

レースについては、とにかく速くて直線を猛スピードで突っ込んできてそのまま曲がったり、ジャンプの豪快さなどレベルの高さに驚かされました。

今回、わからない事だらけでしたが、チームの皆さんに色々教えていただき感謝します。この貴重な体験を今後活かしていこうと思いました。



野球同好会

学生レポート

第22回関西専門学校軟式野球選手権大会

8月18日(木)野球同好会は「第22回関西専門学校軟式野球選手権大会」に参加し1回戦を行いました。

【試合経過】1～3回まで、先発の川村がヒット1本で抑え0点で切り抜けました。その後、4回表にヒットを集中させ2点を先制しました。しかし、4回5回と1点ずつ返され、同点で迎えた6回裏に1点を取られ残念ながらサヨナラ負けとなりました。

30度を超える猛暑の中、選手は最後まであきらめずに、試合出来た事は大きな自信になった様です。

